

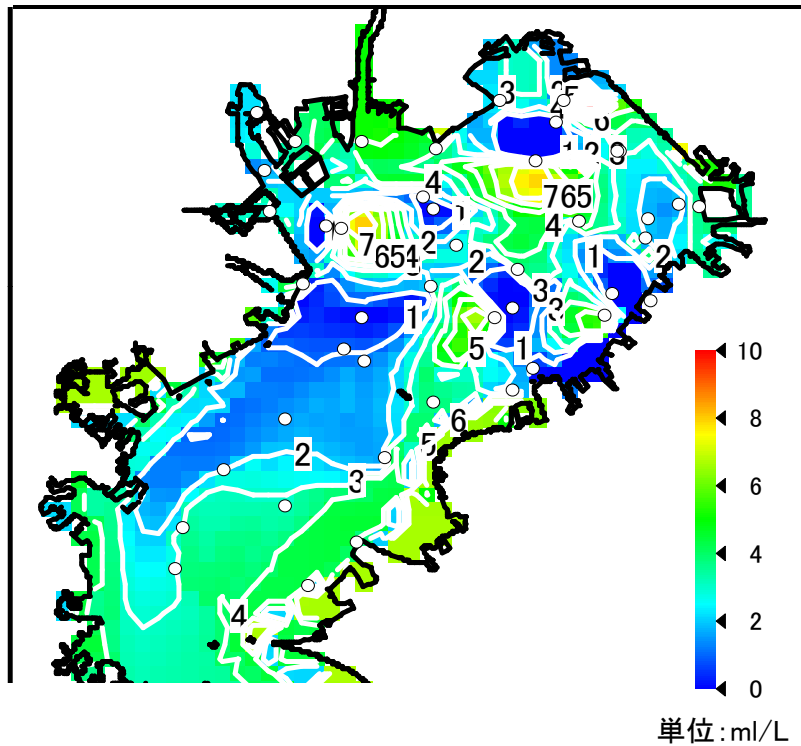
貧酸素水塊速報 (2014年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター ○内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター ○東京都環境局
 第三管区海上保安本部 ○国立環境研究所
 ○モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成26年7月15日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

11日に通過した台風8号の影響で、内湾北部に広がっていた貧酸素水塊の分布範囲は、一時的に小さくなっています。ただ、川崎沖や三番瀬沖などでは酸素量が1.0mL/L以下と極度に少ない水塊が見られているため、引き続きこれらの水塊の動向に注意が必要です。



底層の溶存酸素量分布(速報値)

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	